

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX:03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
6月29日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

7月14日から8月4日まで東京→広島コースの岡山・広島を行進する国際青年リレー行進者のニティヤリラ・サウロさん（フィリピン）のプロフィールを紹介します。ボンゴを持って来ます。また、ギターを貸してもらえれば、歌ってくれるそうです。

シンガーソングライターであり音楽プロデューサーでもあるニティヤリラの音楽は、この瞬間、この時を歌い上げるもので、聴衆を今、その場に導きます。彼女は世界がつながっていることを喜び、平和と愛を伝える音楽の普遍的な力を強く信じています。

ニティヤリラは、2008年、PARI(フィリピンレコード産業協会)が主催する著名なアウィット賞(Awit Awards)で、女性新人アーティスト部門の最優秀賞にノミネートされました。この賞は、フィリピンの芸能人とフィリピンのレコード音楽界の功労者を表彰するものです。

2015年、ニティヤリラは、グローバル・シティ革新カレッジ(GCIC)から、音楽部門でMUKHA賞を受賞しました。これは、ファッション、音楽、芸術の分野において地域のフィリピン人のアイデンティティとナショナリズムの保存に情熱をかたむけた人々を表彰するものです。

ニティヤリラはまた、ダキラなどの組織で積極的に活動しています。ダキラとは「現代の勇気ある行動のためのフィリピン共同体」という、芸術と音楽を通じてさまざまな運動に取り組むグループです。またヤバング・ピノイという、フィリピン国産製品とフィリピン人自身を信じる人々をつなぐキャンペーンでも活動しています。そのほかに、気候変動の阻止と環境の正義をめざすティクトク・フィリピナス(TikTok Filipinas)というキャンペーンの活動家でもあります。彼女は、気候正義の実現を旨とし、2014年にマニラからタクロバンまで、そして2015年にはローマからパリまでを歩く壮大な気候変動阻止行進(Climate Walk)に参加しました。ニティヤリラのライフスタイルは、彼女の主張をそのまま証明しています。

「タヨ・タヨ(Tayo Tayo)」の演奏はこちら：<https://soundcloud.com/nityalila/tayotayo>

「タヨ・タヨ」は、2014年の気候変動行進のために創作されました。これは、マニラからタクロバンまでの1000kmを歩く旅です。この行進は、気候変動について人々の意識を高め、教育し、また大きな被害を出したスーパー台風「ハイヤン」から1周年を記念することを目的としていました。それから1年後、ニティヤリラは、イェブ・サニヨ(元フィリピン政府気候変動交渉の最高責任者・AG サニヨの兄)、そして世界中から集まった他の気候変動反対活動家と共に、ローマからパリへの巡礼(1,500km)に乗り出し、フィリピン国民と気候変動の影響を受ける脆弱なコミュニティの人々の声を広めました。この巡礼は、フランスのパリで開催された国連気候サミットに、様々な宗教の違いを超えた人々のメッセージを伝えました。「タヨ・タヨ」は#気候革命(#ClimateRevolution)を旨とする行動への呼びかけです。タヨ・タヨ。(一緒に立ち上がろう！の意)

